

はにわ通信

No.243 平成27(2015)年6月号

中国では梅雨は**霉**が
は
生えやすいことから
ばい
菌雨とも呼ばれてい
たんですよ。



【梅雨時は環境管理が大切です】

6月に入りじめじめとした梅雨の季節になってきました。温度や湿度が高くなって過ごしにくい時期ですが、実は文化財にとってもこの時期の湿度や温度の変化は大敵です。

文化財は繊細なものが多く、環境が急激に変化すると、資料の伸縮によってヒビが入ってしまったり、顔料の劣化やカビなどが発生する危険性があります。学芸員をはじめとした文化財の取り扱いを担当する者にとって展示・保管環境の管理は欠かせないものです。多くの博物館施設では、展示室や収蔵庫に空気調和機械を設置し、温湿度の調整を行っています。また、一日の間に温湿度の大きな変化が起こっていないか温湿度計などを使って常にチェックしています。それでも、文化財の小さな変化に気付くためには人の目で点検することが大切です。松阪市文化財センターでも貴重な文化財を守るために日々環境管理に努めています。(担当)



はにわ館に設置されている電子式温湿度記録計

館内の行事案内

職場体験学習「わくわくワーク」を行っています！

松阪市文化財センターでは、今年度も市内の中学生を対象として、実際の仕事を体験することで働くことの喜びや責任感を感じ、将来の「生きる力」を身に付ける職場体験学習「わくわくワーク」を実施しています。3日間の職場体験の中で土器のレプリカ作りや土器の修復などを体験してもらい、最終日には、はにわ館の展示解説を行っています。市内の中学生たちが一生懸命説明している姿を見に是非一度はにわ館にお越しください。詳しい日時は文化財センターまでお問い合わせください。

土器の
レプリカ
作り



展示解説



【梅の実なる頃……】

青い梅の実が雨にぬれて美しい。時はまさしく梅雨。晴れた日、梅の木の下から仰ぎ見ると実と葉が空に透ける。脚立にのぼり、しばらく実をもじっているといつも不思議な気持ちになる。瑞々しい葉が重なりあう空間に浮遊しているような感覚になるのである。

そして、葉に見え隠れする青梅を首が痛くなるほど、収穫を続ける。その夜、眼をとじた瞼から昼間仰ぎ見た葉と実が消えない。

半月もすると、黄熟して落ちた梅で樹の下は美しい黄色の点描のようになる。ある一瞬のことである。

梅が中国大陸から伝わり、国内での栽培が普及していく様子は、稲作が広まってゆくのとほぼ同じらしい。弥生時代の遺跡からは梅の遺物が見つかるし、奈良時代には梅の花見が行われていたようである。当時の人々も花の美しさと香りのよさに魅了されたことだろう。

鈴の森公園の数本の梅も実をつけている。



6月のはにわ館では常設展示「宝塚古墳の謎」を開催しています。「船形埴輪」をはじめとして展示されている埴輪はすべてが重要文化財に指定されています。ぜひご覧ください。

市民ギャラリーでは市民の皆さんの水彩画や油彩画、写真などの展覧が続きます。その他に「映画監督 小津安二郎の源流」展では映画上映があります。ぜひお出かけ下さい。(所長)

文化財センター はにわ館 & ギャラリー6月の催し物予定

6月の休館日は1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)です。

開館時間は9:00~17:00です。

【はにわ館】 入館料100円(18歳以下無料) *入館は16:30まで

第1展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」

【ギャラリー】 入場無料

第3G ■フォトクラブ遊遊「第22回写真展」 6/2(火)~7(日) *最終日は16:00まで

第2G ■水彩画展「四季の詩」 6/2(火)~7(日) *16:30まで *初日は13:00から *最終日は16:00まで

第1G ■足立徹絵画教室作品展 6/4(木)~7(日) *最終日は16:00まで

第1G ■全日本写真連盟88支部第31回写真展 6/10(水)~14(日) *10:00から *最終日は16:00まで

第1,2,3G ■第4回松阪写真交流会フォトフェスティバル

6/16(火)~21(日) *10:00から *初日は13:00から *最終日は16:00まで

第3G ■映画監督小津安二郎の源流~小津家の文化・松阪と深川~

6/23(火)~7/5(日) *10:00から16:00まで

第1,2G ■第5回三重風景写真愛好家展 6/27(土)~7/5(日) *16:30まで *最終日は15:00まで



バーコード読み取り
(文化財センター情報)